

都市計画課

<記載要領>

講じた措置の内容が完了した場合は完了した時期を、完了していない場合は完了予定の時期を記入してください(記載例:平成〇〇年〇月)

工事名	指摘事項等	指摘の事実	意見・要望事項等	講じた措置	完了(予定)時期
田川桑野線歩道設置工事	特記仕様書の記述内容	特記仕様書に工事特有の内容の詳細な記述がなかった。	特記仕様書は、品質面、安全面、環境面等での注意すべき事項について検討したうえで記載することが望ましい。	特殊工事箇所については、現場特有の特記仕様書の検討を行う。	平成30年3月
	施工計画書の記述内容の指導	施工計画書の内容についてチェックしたかどうかの確認ができなかった。	受注者に対し現場特有の施工計画を詳細に記述するよう指導し、予想されるリスクを監理監督者、施工業者双方が事前に共有することが望ましい。	監督者、受注者のチェック内容が分かる、痕跡を残す。	平成29年4月
	設計時における工法選定の明確化	採用根拠が不明瞭であった。	工法採用の根拠を明確に示すことが望ましい。	施工性・工事費等の工法選定が分かる資料を添付した。	平成29年4月
	工事打合せ簿等の整理	工事打合せ簿等に協議・指示等について整理されていない箇所があった。	協議、指示等は文書で行い随時整理することが望ましい。	協議、指示等は文書で行うこととした。	平成29年4月
	工程管理の指導	工程管理において、実施工程表と履行報告書に整合性がなかった。	工程表は工程管理ができるように詳しく作成し、履行報告書には根拠資料を提出させるなど監理監督者として指導を行うことが必要。	受注者に対して指導を行う。	平成30年3月